



地域とともに歩み、
地域の未来を拓く学校

湖南省立石部小学校校報 第144号
令和3年(2021年)6月15日
文責：校長 法山由紀子

「プール掃除」(5・6年生) 学習の準備が万端整いました



6月3日(木)5、6年生がプール掃除に取り組み、すみすみまで丁寧に磨きあげて、2年ぶりにぴかぴかのプールが復活しました。大プール、小プールとともに、更衣室やトイレなども気持ちよく使えるようにしてくれました。

暑い中、しんどい作業であったはずですが、「めっちゃきれいになったよ!」「プール掃除すごく楽しかった。」「もっとやりたかった。」と、気持ちのよいうれしい言葉を聞くことができました。

また、職員も心肺蘇生法の研修を行い、プールでの学習に備えました。

いのち優先、安全優先で、水泳の学習を進めていきます。

今年もやります! やってます!! 「自主学チャレンジ100」

今年は、石部小学校マスコットキャラクター「いっしー」が応援!!

【自主学習のねらい】

◎自分から進んで学習に取り組む習慣を身に付けることができる。

◎一人ひとり自分に合った内容、自分が興味関心のある内容に主体的に取り組むことができる。日頃から「好きなこと」「おもしろそうと思ったこと」にどんどんチャレンジしてほしいです。

職員室前の掲示板には、毎月各学級から「友達の学び」を紹介するコーナーを設けています。また、石小HPにも、「チャレンジ!いしべっこ」として自主学習のヒントを掲載していますが、今年度は今まで以上に子どもたちの素敵なノートを紹介し、内容を更新していきたいと考えています。



自分たちの力で学校を動かす 代表委員会2021

今年もやる気満々の代表委員34名が集まりました。今年の石部小学校を動かすリーダーたちです。そして、このメンバーで知恵をしぼって考えた1学期の生活目標は・・・

♪チャイム ぴったり「チャイピタ」で
こころ すっきり じゅぎょう スタート!

『思いやり』や『笑顔』がいっぱいの石部小にしたい。時間を守る、時間を大切にするということは、周りの人を思いやることにつながる。」という思いから生まれた生活目標です。さらに、「1年生からわかる覚えやすい言葉を!」ということで「チャイピタ」というキーワードが生まれたそうです。全校で目標を意識しながら、「チャイム」の合図でメリハリのある生活を送っていく姿に期待したいです。



【チャイピタの瞬間】

地域の方から熱いご支援に感謝！！

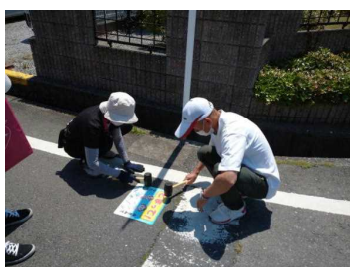


地元企業「木元産業株式会社」 社長 木元博信 様（写真中央）より「ホワイトボード」3台をご寄贈いただき、6月10日に校長室にて贈呈式が行われました。このご寄贈に関しては、滋賀銀行様にご支援をいただきました。

木元社長様は、石部小学校の卒業生。ご自身の母校である石部小学校のために、そして、これからの時代を担う石部っ子的のために何か役に立てたらという熱い思いをお寄せくださいました。まさに「石部小学校」のことを「ふるさと」のように大事に思ってくださっているそのことに感銘を受けました。ありがとうございました。大事に使わせていただきます。



子どもたちの交通安全を願って「とまって」ステッカーを設置 ～CS理事会校外生活支援委員会の取組～



5/30（日）にCS理事会校外生活支援委員会のみなさんが、子どもたちの通学路を回って、車との接触が考えられる危険箇所「とまって」のステッカーを設置してくださいました。

校外生活支援委員会では昨年度から石部小校区の「危険箇所マップ」をリニューアル。それに基づいて、特に横断歩道や信号機のない箇所や車から見えにくい箇所を中心に、子ども目線で歩きながらステッカーを路面に打ち付ける作業をしてくださいました。

実際に歩いて移動されたことで、思っている以上に車のスピードが出ていることや交通量が多いことを改めて実感され「ドライバーへの注意喚起とともに、子どもたち自身の危機管理意識を高めることも大事ですね。」と感想をいただきました。暑い中の作業、ありがとうございました。



「美しい石部小」をいつまでも・・・気持ちよい環境を整えるために

5月10日に147歳を迎えた石部小学校。新校舎になってからは6年目を迎えました。今も、お客さんに「もう6年目になるのですか？ きれいですね。」と言っていただけなのは・・・

【その1 芝生の管理】

子どもたちは、芝生の運動場が大好きです。この芝生を管理して下さっているのが「石部小学校校庭の芝生を育てる会」のみなさん。この会は、学校運営協議会（CS）、PTA、石部学区まちづくり協議会、スポ少（サッカー）の4団体で構成されており、市からの業務委託を受けて、多くの方々が関わって芝の維持管理に努めてくださっています。「石部の子どものために！」という思いに支えられていることに感謝の思いでいっぱいです。



【その2 お花がいっぱい】

用務員の山本明美さんがタネから育てた花の苗が3cmほどに育ちました。さらに大きく育つようにと、約1000本の苗を環境ボランティアさんが一本ずつポットに移植してくださいました。



【その3 やっぱ自分達の手で】

掃除時間の一コマです。「私たちの学校を私たちの手で美しく」することは、今の石部っ子の責任です。素晴らしい環境で学べることに感謝しながら、校舎も自分自身も磨いていきたいものです。



「らくらく勉強会」スタート

6月より今年度も「らくらく勉強会」がスタート。放課後の学習を保障する機会として木曜は4～6年、金曜は1～3年が参加し、地域の方に宿題を見ていただいています。今年度は、コロナ対策として人数の上限を20名とし、前後期制としました。

